相談

群馬司法書士会沼田支部 無料相談会開催

とき 8月24日(土)午前9時～正午(11時30分まで受け付け)
ところ 利根沼田文化会館3階第1～3会議室
内容 不動産の相続・売買や会社の設立・変更などの登記に関すること、借金や成年後見制度に関することなど日常生活での悩みやトラブル
相談料 無料
問い合わせ 群馬司法書士会沼田支部 支部長永井幸一☎㊿1777へ

群馬県不妊専門相談センター出張相談

とき 9月19日(木)①午前10時30分～午前11時30分②午後1時30分～2時30分
ところ 利根沼田保健福祉事務所
内容 女性産婦人科医による不妊・不育症に関する検査・治療方法や治療への不安、家族関係などの相談
その他 予約制。午前9時から午後5時までの間に群馬県健康づくり財団に電話にて申し込みください
問い合わせ 群馬県健康づくり財団☎027(269)9966へ

篤志 (敬称略)

社会福祉事業へ
▽沼田市邦楽協会(鍛冶町)→6万149円▽尾身恭平(薄根町)→米90キロ▽だんすすくーるかれん(沼須町)→7万6000円▽沼田キリスト聖書館(横塚町)→4万8030円▽Dステーション沼田総本店(岡谷町)→20万円

広報ぬまた7月号10ページを訂正します

10ページの「令和2年4月採用沼田市職員採用試験」の記事中、一般枠の申込方法【提出先】で「※郵送は9月29日(木)必着」と掲載しましたが、正しくは「※郵送は8月29日(木)必着」です。おわびして訂正します。
問い合わせ 総務課職員係☎内線4016へ

(広告)

(広告)

(広告)

(広告)

健康ガイド 9月

■対象：全域　　申し込み・問い合わせ　健康課保健係・予防係☎内線3161、3164

種目	実施月日	受付時間	対象者など	場所
市民献血	9月27日(金)	午前10時～11時45分 午後1時～4時	16～69歳(65歳以上の人は、60から64歳までの間に献血経験がある人に限ります)	テラス沼田1階
にこにこ健康相談	9月2日(月)	午後2時～午後3時30分	保健師・栄養士の個別相談 ○各種測定や食事相談など	薄根公民館
禁煙相談	月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後4時	効果的な禁煙方法を紹介 ○禁煙意志がある喫煙者とその家族など	テラス沼田3階 健康課
母子健康手帳交付		午前8時30分～11時30分	妊娠届出書を持参してください ※時間に余裕を持ってお越しください	
マタニティセミナー	9月はお休みです			
子育てママのスタイルキープ！教室	9月4日・11日・18日・25日の水曜日午前10時～10時15分(申込期限8月20日(火))		子育て中の人(ママのみまたはお子さんと一緒も可)※先着10組	テラス沼田7階 ミズノウェルネス沼田

問い合わせ　高齢福祉課介護予防係☎内線3155

すこやか健康相談	9月26日(木)	午後2時～3時30分	血圧測定・栄養相談・握力測定・滑舌測定	白沢健康福祉センター
出張！福ろうクラブ	**利南公民館**9月6日(金)、**池田公民館**9月13日(金)、薄根公民館9月26日(木)、川田公民館9月18日(水) **白沢創作館**9月30日(月)、利根保健福祉センター9月27日(金)／時間　全て午前10時～11時 ※太字の会場は、活動量計データの読み込みができます			

申し込み・問い合わせ　沼田市地域包括支援センター・高齢福祉課介護予防係☎㉒1112(直通)

あっぷりんカフェ	9月26日(木)	午前9時30分～11時30分	認知症の人や家族、地域の人など、誰でも気軽に寄って集える場所です。相談も受け付けます	中央公民館2階第1会議室

■対象：全域　　問い合わせ　健康課保健係☎内線3164

健康診査	4カ月児	10月1日(火)	午後1時～1時30分	令和元年5月生まれ	保健福祉センター
	10カ月児	9月10日(火)	午後0時45分～1時15分	平成30年11月生まれ	
	1歳6カ月児	9月3日(火)	午後1時～1時45分	平成30年1月21日～2月23日生まれ	
		9月18日(水)	午後1時～1時45分	平成30年2月24日～3月24日生まれ	
	2歳児歯科	9月19日(木)	午後1時～1時45分	平成29年9月生まれ	
	3歳児	9月5日(木)	午後0時40分～1時20分	平成28年6月11日～7月5日生まれ	
育児相談	エンゼルクラブ	9月6日(金)	午前9時30分～11時	乳児(1歳未満)	
	わんぱくクラブ	9月はお休みです			
	ベビーマッサージ	9月30日(月)	午後1時45分～2時(申込期間9月2日(月)～13日(金))	初めての乳児(生後2～7カ月)と保護者(先着10組)※第2子以降は要相談	保健福祉センター

ぬまた歴史探訪 157

沼田市文化財調査委員
金井　竹徳

観音信仰と句碑
白岩観音堂跡(しらいわかんのんどうあと)
(白岩町)

周辺を青田や緑の垣根に囲まれる家々の中にあって、白岩観音堂跡は静かな時刻を保っている。今は墓地の空間だが、観音信仰や著名な俳人の句碑が残る、歴史文化のスポットでもある。墓所の入口には大日如来や六地蔵、冥界の閻魔王や奪衣婆の石像が聖域を守るように並んで置かれている。

迦葉山弥勒寺から始まる「沼田板東三十三観音札所」、ここは満願の三十三番の下沼田町長広寺にも近く、二十七番札所の「白岩観音堂」が築かれていた。

『たのみくる　誓いもおなじ白岩の
誰が心にもうつる霊場』

越後への旧街道が近くを通り、旅人や巡礼者が願いを持って霊場に足を止めた光景が御詠歌に意図できる。

入口近く、人の背丈ほどある大きな川原石の一面の左右に、江戸松露庵系の高名な俳人「白眼臺雪才」の

『すずしさや　秋は魚鳴く此のあたり』

の句が右側に刻まれ、左側には「俳聖」と歌われた松尾芭蕉の

『松杉を　誉てや風の　かをる音』

の句が詠まれている。

松尾芭蕉の句

この句碑は、先祖を藤原将監光辰とする、白岩に生まれた自性寺の住職で、本人も「松茂庵布什」の俳号を持ち、門弟三七人を訓育した中島庄助が、寛政9(1797)年に自家墓域に、先達の精神を学ぶ主旨で建立したものである。

『志ら菊や　う紀世越を　遁類道細し』
「大阿闍梨法印乗尊大和尚」の法名の大きな墓石の台石の部分に、深い句意を持つ本人の辞世の句が見られる。

中島家は「布什」の後、子の久太夫が「桃林庵素牛」、孫の久太夫が「琵琶庵素郊」の俳号を称し、地域の俳諧を導いた。

白岩観音堂跡